

総社市の自助・共助・公助

災害時、最も重要なのは、あなた自身とあなたの大切な人々が無事であることです。まずは、ひとりひとりが、自分の命を守ってください。あなたが無事だからこそ、家族や周りと助け合うことができます。

総社市は、皆様の命を守るために皆様や関係機関と協力して、全力で災害に立ち向かいます。



総社市ハザードマップを活用して災害に備えよう

- 1 このハザードマップを見て、身の回りに潜む災害について知りましょう。
- 2 災害の被害を少しでも減らすために、普段から備えることを考えましょう。
家族や地域の人と話合うことも重要です。
- 3 考えたり、話合ったりしたことを元に準備をしましょう。



地域の防災活動に参加してみましょう

「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識のもと、防災活動を行う自主防災組織がある地域もあります。地域の中心となって防災活動や減災活動を行っていますので、避難訓練や防災学習の案内があったら積極的に参加してみましょう。

自主防災組織の活動

平時	地域内の安全点検
	防災知識の普及・啓発
	防災訓練
災害時	初期消火
	救出・救助
	情報の収集伝達
	避難誘導
	避難所の管理・運営

避難に支援が必要な方への支援にご協力ください！

地域には、自分ひとりで避難することが難しい方がいらっしゃいます。避難の際には、周りに避難が難しいと思われる方がいらっしゃったら、声を掛け合い協力して避難をお願いします。また、地域から依頼があった時には、避難後の支援にもご協力ください。

大切なペットとの避難について

総社市では、犬・猫・小鳥など、家庭で飼育されている小動物と一緒に避難することを認めています。ペットとの避難のルールについて確認しておきましょう。

避難所内でのペットの管理責任は、飼育者にあります。

- ☐ 避難所内では原則ケージで飼育（普段からケージで過ごすことに慣らしておきましょう。）
- ☐ リードを付ける
- ☐ ペット用品や食料を日頃から備蓄しておく

※避難所では、避難者が居住する場所でペットと生活することができません。そのため、避難所内にペット専用スペースを設置したり、ペットと同じ空間で避難生活を送ることができるペット避難所を開設する予定です。